

PTAクリスマス会

11月28日(水)13:00からホワイトハウスで、文化部主催の2018年度の遺愛女子中学高等学校PTAクリスマス会が行われました。約30名の参加でとても盛会でした。ホワイトハウスの玄関前には、素敵なクリスマスツリーやかわいい木製のトナカイさんが飾られ、参加者を出迎えてくれました。

第1部は森野先生の司会で礼拝が守られました。学校長が『信じる』と題して、ビリギャル(小林さやかさん)のママの家族再生物語を紹介しながらクリスマスのメッセージを語りました。子どもをどこまでも信じ、夫を信じようとするところから、崩壊寸前の家族を再生させた実話です。第2部は祝会で、おいしいケーキやお菓子を食べたり、ビンゴゲームをしたりしながら楽しいひと時を過ごしました。遺愛ではいつもPTAのクリスマス会が、その年度のクリスマス行事の初めになります。夕方には、正門近くにあるヒマラヤ杉のクリスマスツリーの点灯式が行われました。

2018年12月4日(火)



ケーキやお菓子



参加者の記念写真



ホワイトハウス玄関前の装飾